

弥富市事務事業評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	51	—	2	事務事業名	公共下水道施設維持管理事業	細事務事業名	公共下水道施設維持管理事業	公的関与	3	シート作成日	平成29年6月22日			
	課名	下水道課			グループ	下水道			担当課長名	小笠原 己喜雄	シート作成者名	佐藤 芳典			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input checked="" type="radio"/> 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業						<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ			実施計画			事業の開始・終了						
		施策項目	下水道の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成 22 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	下水道事業の健全運営			<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等	下水道法、弥富市下水道条例					
	個別計画														
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)									
		公共下水道施設建設事業区域536.5ha及び特定環境保全公共下水道施設建設事業区域340.6haの市民の環境衛生				下水道の整備を図り、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の保全に貢献します。									
事業の内容	供用可能区域の拡大のため面整備を推進します。														
成果指標	①	指標名	公共下水道供用開始区域内の水洗化人口						②	指標名					
		指標設定の考え方	供用開始区域の施設の適正な維持管理及び下水道への接続を推進することにより、公共用水域の水質保全や環境衛生の向上を図ります。				単位	人		指標設定の考え方					
		実績	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度	実績	平成 27 年度		平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度			
		目標	4633	5083	7200	7870	目標					目標			
		実績	5856	6530			実績					実績			
		目標					目標					目標			
DO	予算費目	会 計	公共下水道				款	1	下水道事業費	項	1	下水道事業費	目	3	維持管理費
	直接事業費	国・県支出金		平成 27 年度決算額		平成 28 年度決算額		平成 29 年度予算額							
				千円		千円		千円		千円		千円			
		地方債		千円		千円		千円		千円		千円			
		その他特定財源		千円		88,610	千円		110,425	千円		千円			
		一般財源		77,014	千円		千円			千円			千円		
	計(A)		77,014	千円	88,610	千円	110,425	千円			110,425	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費		1,119	人	1,221	人	1,221	人			1,221	人		
				7,721	千円	8,425	千円	8,425	千円			8,425	千円		
		臨時職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
全体事業費(A+B)		84,735	千円	97,035	千円	118,850	千円			118,850	千円				

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	施設の適正な維持管理により、生活環境の向上を目指します。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	施設の保守。点検や修繕を実施し、適正な維持管理に努めます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		適正な維持管理を行うことにより、公共用水域の水質保全を図ることができましたが、更に下水道への接続を推進する必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	事業効果が現実化するには時間がかかりますが、将来に向けてより良い環境を継続させる必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	2	4	A	4	4	2	4	A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	施設の適切な保守点検や修繕を実施するために、計画的な修繕・更新を行う必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
		水酸化率の向上に努める必要があります。					公共用水域の水質保全を図り、生活環境の改善を進めるために、施設の適正な維持管理に努める必要があります。								
	課題解決のための改善計画	施設の耐用年数を考慮し適切な管理に努めます。公衆衛生や環境保全のPRにより下水道への接続推進に努めます。					引き続き下水道への接続推進を図る必要があります。								
	備考														